ISSN 1881 － 980X

一般社団法人日本科学教育学会
Japan Society for Science Education
発　行：小川　義和
事務局：中西印刷株式会社　学会部内
URL：*http://www.jsse.jp*

2022.4.15
NO.257

科学教育研究レター

JSSE
日本科学教育学会

目　次

■ **選挙管理委員会だより** ……2
役員選挙・代議員選挙のお知らせ
■ **理事会だより** ……3
第 296 回報告
■ **年会企画** ……6
第 46 回年会開催案内（第 4 次）
■ **調査研究・学術交流** ……13
第 26 回 教科「理科」関連学会協議会(CSERS)
シンポジウムのお知らせ
■ **支部・研究会だより** ……14
2021 年度研究会開催のお知らせ
■ **国際交流委員会だより** ……17
国際学会開催情報
■ **若手活性化委員会だより** ……19
第 46 回 日本科学教育学会年会 若手企画予告
■ **編集委員会だより** ……20
特集のお知らせ
2021 年度第 3 回編集理事会報
「科学教育研究」編集状況報告
■ **広報委員会からのお知らせ** ……24

一般社団法人日本科学教育学会役員選挙・代議員選挙のお知らせ

役員選挙管理委員会
代議員選挙管理委員会

前号においてお知らせしましたように，次年度（2022 年 7 月 1 日～）以降の役員候補および代議員候補の選挙を実施します.

選挙は以下の要領で，電子投票によって行われます.

ID/パスワードの発送（郵送）　：　5 月 6 日（金）
投票締め切り　：　6 月 6 日（月）　23：59

電子投票は 5 月 6 日以降，可能になります．投票先 URL につきましては，郵送物に記載しております.

選挙公報は投票先 URL からご確認ください．また，選挙公報は投票終了後には閲覧できなくなりますので，予めダウンロードしていただきますようお願いいたします.

一般社団法人日本科学教育学会第 296 回理事会報告（案）

（議事要録承認前．要点のみ参考掲載）

日　時　　2022 年 3 月 19 日(土) 14:00~17:00
会　場　　ネット会議
出席者　　会長 小川義和，副会長 秋田美代
理事 青山和裕，加藤久恵，山下修一，内ノ倉真吾，加納　圭，益川弘如，清水美憲，
辻　宏子，雲財　寛，稲田結美，出口明子，山本智一，瀬戸崎典夫，谷塚光典，
監事　佐伯昭彦
事務局長 隅田　学
幹事 塩澤友樹
顧問 北原和夫

１．議事要録(案)の承認
○第 295 回理事会議事録(案)を承認した．
２．第 296 回理事会までの電子会議による審議事項と審議結果
○事務局からの発議により，21/11/30 までに入会を希望した 9 名を電子会議により審査した結果，全員の入会が承認された (2021 年 12 月 7 日).
○事務局からの発議により，21/12/31 までに入会を希望した 3 名とシニア会員 1 名を電子会議により審査した結果，全員の入会が承認された (2022 年 1 月 11 日).
○事務局からの発議により，22/1/31 までに入会を希望した 7 名を電子会議により審査した結果，全員の入会が承認された (2022 年 2 月 3 日).
○事務局からの発議により，22/2/28 までに入会を希望した 2 名を電子会議により審査した結果，全員の入会が承認された (2022 年 3 月 3 日).
３．報告事項
1) 庶務・事務局
○事務局より文書受理（刊行物送付を含む）や諸対応について報告があった．
2) 経理・会員
○住所不明者について報告があった．
3) 機関誌編集
○機関紙編集状況及び特集号について報告があった．
○J-STAGE 投稿審査利用に係る利用規約改定について報告があった．
4) 学会賞
○第 45 回の年会発表賞受賞者について報告があった．
○2022 年度学会賞候補者の募集について報告があった．

5) 支部・研究会

〇2021 年度日本科学教育学会研究会開催について報告があった.

6) 調査研究・学術交流・男女共同参画ワーキング

〇教科「理科」関連学会協議会(CSERS)シンポジウムの開催について報告があった.

〇研究者のワークライフバランスを考えるイベントの開催状況について報告があった.

7）国際交流

〇2022 年度英語による研究会（国際交流委員会開催）の準備状況について報告があった.

8) 年会企画

〇第 46 回年会開催計画及び予算見積もりについて報告があった.

9) 広報・学会 IT 化

〇『科学教育研究レター』の発行及び発行予定について報告があった.

〇科学教育メールマガジンの発行について報告があった.

〇学会 Web サイトの更新について報告があった.

10) 若手活性化

〇2021 年度第 2 回研究会（若手活性化委員会開催）について開催報告があった.

〇第 46 回年会における若手活性化委員会企画の準備状況について報告があった.

11) 選挙管理委員会

〇選挙管理委員会の活動状況について報告があった.

〇推薦書様式の改訂について報告があった.

〇会告原稿作成にあたっての検討事項について報告があった・

〇代議員及び役員候補者推薦について報告があった.

４．協議事項

1) 庶務・事務局

〇役員選任の在り方についての検討部会の設置について説明があり承認された.

2) 経理・会員

〇退会希望者 8 名の説明があり承認された.

現在会員数 1,389 名（正会員 1,189 名，学生会員 133 名，名誉会員 19 名，
公共会員 1 名，賛助会員 3 名，シニア会員 44 名）(2022 年 3 月 5 日付)

（前回会員数：1,374 名（正会員 1,179 名，学生会員 129 名，名誉会員 19 名，
公共会員 1 名，賛助会員 3 名，シニア会員 43 名）(2021 年 11 月 5 日付)

〇2021 年度中間決算状況について説明があり承認された.

3) 機関誌編集

〇機関紙編集委員の推薦があり承認された.

4) 支部・研究会

〇日本科学教育学会研究会研究報告における投稿論文修正依頼への対応について説明があり，引き続き検討していくことが確認された.

〇日本科学教育学会支部・研究会（若手活性化委員会）に対する企業の協賛広告について説明があり，今後，仕組みを整備することが承認された.

〇学会プロジェクトについて説明があり，JSSE 版の SIG（Special Interest Group）を設立し，「STEM/STEAM 教育」に関するプロジェクトに取り組むことが承認された.

5）国際交流

〇英語による研究会の英語名称について提案があり承認された.

6) 選挙管理委員会

〇会告原稿作成にあたっての検討事項について説明があり，今後は「役員選任の在り方についての検討部会」にて検討を進めることが承認された.

7) 代議員及び役員候補者の追加について

〇代議員候補者，理事候補者及び監事候補者について提案があり承認された.

５．次回以降の理事会予定

・第 297 回:2022 年 6 月 18 日(土) 14:00～17:00 場所:株式会社内田洋行 新川第２オフィス
・第 298 回:2022 年 9 月 16 日(金) 時間未定 場所: 愛知教育大学
・第 299 回:2022 年 9 月 18 日(日) 時間未定 場所: 愛知教育大学
・第 300 回:2022 年 11 月 19 日(土) 14:00～17:00 場所: 株式会社内田洋行 新川第２オフィス
・第 301 回:2023 年 3 月 18 日(土) 14:00～17:00 場所: 株式会社内田洋行 新川第２オフィス

第 46 回年会 開催案内（第４次）

年会企画委員会・年会実行委員会

１．日程：2022 年 9 月 16 日（金）～18 日（日）（3 日間を予定）

２．会場：愛知教育大学
（〒448-8542　愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1）
https://www.aichi-edu.ac.jp/access/index.html

３．主催：一般社団法人日本科学教育学会

４．スケジュール概要（予定）※プログラム編成により変更になる場合があります.
16 日（金）　午後：研究発表　理事会（改選前）　顧問・理事・支部長・代議員合同会議
17 日（土）　午前：研究発表　基調講演
午後：代議員総会・表彰　シンポジウム
18 日（日）　午前：研究発表
午後：理事会（改選後）　研究発表（申し込み状況により設定）
※その他，各委員会による企画，各委員会の会合等があります.

５．タイムテーブル（予定）　※プログラム編成により変更になる場合があります.

	1日目：9月16日（金）		2日目：9月17日（土）		3日目：9月18日（日）		
8:30			受付(接続確認)8:30～		受付(接続確認)8:30～		8:30
8:45							8:45
9:00			課題研究／	一般研究	課題研究	一般研究	9:00
9:15			インタラクティブ	9:00～11:00	9:00～11:00	9:00～11:00	9:15
9:30			セッション				9:30
9:45			9:00～11:00				9:45
10:00							10:00
10:15							10:15
10:30							10:30
10:45							10:45
11:00			休憩（30分）		休憩（30分）		11:00
11:15							11:15
11:30	受付(接続確認)	各種委員会	基調講演(ハイブリッド)		理事会(改選後)		11:30
11:45	11:30～	11:30～12:30	11:30～12:30		11:30～13:00		11:45
12:00							12:00
12:15							12:15
12:30	課題研究	一般研究	昼食・各種委員会	国際交流委員会			12:30
12:45	12:30～14:30	12:30～14:30	12:30～13:30	ランチョンMtg			12:45
13:00				12:30～13:30	課題研究	一般研究	13:00
13:15					13:00～15:00	13:00～15:00	13:15
13:30			総会(代議員総会)・表彰				13:30
13:45			(ハイブリッド)				13:45
14:00			13:30～15:00				14:00
14:15							14:15
14:30	休憩（30分）						14:30
14:45							14:45
15:00	理事会(改選前)	若手活性化	休憩（30分）		休憩（30分）		15:00
15:15	15:00～17:00	委員会主催					15:15
15:30		チュートリアル	シンポジウム		年会企画委員会・		15:30
15:45		15:00～17:00	15:30～18:00		年会実行委員会合同会議		15:45
16:00					15:30～16:30		16:00
16:15							16:15
16:30							16:30
16:45							16:45
17:00							17:00
17:15	顧問・理事・代議員合同会議						17:15
17:30	17:15～19:15						17:30
17:45							17:45
18:00							18:00
18:15							18:15
18:30							18:30
18:45							18:45
19:00							19:00
19:15							19:15
19:30							19:30
19:45							19:45

6．内容：次の内容を予定しています.

(1) 基調講演

中山　迅氏（宮崎大学）

題目「科学教育について考える（仮題)」

司会：隅田　学氏（愛媛大学）

(2) シンポジウム

「科学教育における評価の改善」

初等・中等教育においては，資質・能力を基盤とした新学習指導要領に基づく学習指導がスタートし，評価の在り方も再検討すべき時期にある．さらに，GIGA スクール構想や教育における DX などの後押しもあり，これまでとは異なる評価方法を実現することも可能となった．そこで，本シンポジウムでは，科学教育における評価をどう改善していくべきかを議論する．

司会者：御園 真史氏（島根大学）

登壇者（調整中；次号で詳細をお知らせします）

(3) 課題研究発表

特定のテーマについて議論できる場とします．企画をお持ちの方は応募ください．詳細は「7．発表申込等について」をご覧ください.

(4) 一般研究発表

一般の口頭発表形式のセッションです．詳細は「7．発表申込等について」をご覧ください.

(5) インタラクティブセッション

オンラインでのポスター発表もしくは実演紹介の形態で，研究内容についてインタラクティブにじっくりと語り合う場です．詳細は「7．発表申込等について」をご覧ください.

(6)　その他の企画

7．発表申込等について

・発表申し込みの際には,「参加受付番号」の入力が必要になります．参加申し込み（年会 Web サイトの参加申込用リンク：東武トップツアーズ（株）が管理）を先に済ませた後，メールで通知いたします「参加受付番号」を確認して，発表申し込みを行ってください.
・2022 年 10 月以降に年会論文集の原稿を J-STAGE に掲載します.
・原稿提出締め切り期日を厳守してください．原稿提出締め切り期日後は，年会論文集や J-STAGE への掲載も含めて，学会側の瑕疵を除き，修正や差し替えができませんことをご了承ください.

(1) 課題研究発表の申込・原稿提出

特定のテーマについて徹底的に議論できる場とします．企画をお持ちの方は応募ください.

なお，年会開催日が例年に比べ，遅くなっていますので，企画応募締め切りは例年より遅くなっています.

＜スケジュール（予定）＞

・企画応募開始：2022 年 5 月 2 日（月）【オーガナイザー → 年会企画委員会】

・企画応募締切：2022 年 5 月 20 日（金）【オーガナイザー → 年会企画委員会】
・受理審議：2022 年 5 月 23 日（月）～5 月 27 日（金）【年会企画委員会】
・審議結果報告：2022 年 5 月 30 日（月）【年会企画委員会 → オーガナイザー】
・原稿提出期間：2022 年 6 月 1 日（水）～6 月 24 日（金）【オーガナイザー → アップロード】
※ 6 月 24 日（金）は，登壇者がオーガナイザーに提出する期限ではなく，オーガナイザーが登壇者全員の原稿をとりまとめて年会企画委員会に提出(「JSSE 年会申込 Web サイト」からアップロード)する期限です．なお，登壇者自身でアップロードすることも可能になりました．従前どおり，オーガナイザーが全員分を取りまとめてアップロードいただくか，登壇者自身でアップロードいただくか，どちらかの方法でご提出ください．

＜企画応募方法＞
・年会 Web サイト掲載の方法で，申し込んでください．

＜原稿提出方法＞
・年会 Web サイト掲載の方法で，「JSSE 年会申込 Web サイト」から必要事項を記入の上，完成原稿（発表 1 件あたり 4 ページまたは 2 ページ）の PDF ファイル（1 ファイル約 1MB 未満，セキュリティなし）を提出（アップロード）してください．

＜応募に当たっての留意事項＞
・オーガナイザー資格：会員でなければなりません．
・登壇者：登壇者を企画受付締め切りまでに確定してください．課題研究発表での登壇は 1 回とし，登壇者の重複はできません．登壇を依頼される場合には，当該登壇者が他の課題研究発表と重複ができない点を周知・確認した上で確定するようにしてください．なお，登壇者とは別に指定討論者を立てる場合には，申請用紙に記入してください．指定討論者については，重複を認めます．
・登壇者資格：登壇者は会員，非会員を問いません．ただし，非会員による発表件数は，原則として当該課題研究における全発表件数の半数を超えないものとします．やむを得ずに半数を超える場合は，企画受付締め切りまでにその理由を申請用紙に添えて申し込んでください．非会員の発表件数が全発表件数の半数を超えた場合で理由書の添付されていない企画は受理されません．非会員の発表件数が当該課題研究における全発表件数の半数を超えている企画について受理するかどうかは，年会企画委員会で審議します．なお，受理された企画であっても，受理後に登壇者の変更がなされ，非会員による発表件数が当該課題研究における全発表件数の半数を超えた場合，受理が取り消される場合もありますので，ご留意願います．

（2）一般研究発表・インタラクティブセッションの申込・原稿提出

＜スケジュール（予定）＞
・申込及び原稿提出期間：2022 年 6 月 1 日（水）～6 月 24 日（金）
※申込と原稿提出を同時に行ってください．
※期日等に変更が生じた場合は，学会 Web や科学教育研究レターなどで通知します．

＜申込及び原稿提出方法＞
・年会 Web サイト掲載の方法で，「JSSE 年会申込 Web サイト」から必要事項を記入の上，完成原稿の PDF ファイル（1 ファイル約 1MB 未満，セキュリティなし）を提出（アップロード）してください．
・書式や留意事項等の詳細は，「日本科学教育学会 年会論文集 執筆要項」をご覧ください．

＜資格・登壇可能件数＞
・登壇者資格：会員でなければなりません．
※本欄における「会員」とは，学会事務局が入会申込書の受付を済ませていることを意味します．ただし，発表申込及び原稿提出期間と年会開催日程が学会の事業年度（毎年 7 月 1 日から翌年 6 月 30 日）をまたぐため，入会申込書の受付を済ませた者の入会時期（入会手続きの完了時期）について

は，発表申込及び原稿提出期間の年度ではなく，年会が開催される新年度からの入会でも可とします．

・登壇者として申込可能な一般研究発表・インタラクティブセッションの件数は，各 1 件です．なお，一般研究発表・インタラクティブセッションの登壇者は，課題研究，その他の企画にも登壇することができます．

＜発表時間＞

・一般研究発表の持ち時間は 20 分程度（発表 15 分，質疑・討論 5 分）を予定しています．

・インタラクティブセッションは 2 時間の発表時間を設定する予定です．

（3）年会論文集原稿の執筆内容に関する留意事項

原稿執筆にあたっては，次の要件を満たすように心がけてください．

◆研究領域

日本科学教育学会の会員が関心を持つ研究領域の研究である．

◆主題または問題の所在

問題の所在が明快である．

◆研究の背景

関連研究，依拠する理論，関連する実践等によって，研究の背景が明示されている．

◆研究の方法

研究の方法論，手順，計画などが適切で，それらが明示されている．

◆結果と知見

得られた結果，知見，アイデア等が明示されている．

◆結論

問題の所在に即した結論や課題が明示されている．

８．各委員会等による企画

（1）若手活性化委員会

・16 日（金）の午後にかけて，チュートリアルを計画中です．

（2）国際交流委員会

・17 日（土）の昼に，国際ランチョン・ミーティングを計画中です．

９．年会の開催形態等について

・第 46 回年会は，オンラインでの発表・参加を基本とします．基調講演，総会については，ハイブリッドによる実施を検討しています．感染状況が落ち着いている場合は，愛知教育大学内にてオンライン参加できる会場を設定する予定です．会場での参加をされる際には，ネットワーク接続環境等について各自でのご用意をお願いいたします．

・オンラインでの参加・発表については，各自でオンライン会議システム Zoom 等が利用できる機器（パソコン・タブレット，イヤホン，マイク）の準備をお願いします．

・要旨集（プログラム）・論文集は，電子的方法にて配布いたします．

・会期中に台風・地震などの災害が起こった際や，新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が現地で発令された際の中止や開催方法の変更等の対応につきましては，開催校である愛知教育大学の規定等を準用して判断し，年会 Web サイト等を通じてご案内します．

10．参加費

・参加費は，会員種別・支払日に応じて，表 1 の通りとなります．

・Web 参加申込期日：2022 年 6 月 1 日（水）0:00～9 月 18 日（日）12:00
・登壇者参加費支払期限：7 月 22 日（金）23:59
支払期限までに支払いいただけなかった場合は，発表要旨が提出済みであっても，発表が取り消しとなります.
・申込先：年会 Web サイトの参加申込用リンク（東武トップツアーズ（株）が管理）からお申し込みください.

表 1. 参加費一覧表

会員種別	参加費（事前）	参加費（通常）
正会員・シニア会員	5,000 円	6,000 円
学生会員	2,000 円	3,000 円
非会員（学生以外）	6,000 円	7,000 円
非会員（学生）	5,000 円	6,000 円
支払期限	7 月 22 日（金）	9 月 18 日（日）
支払方法	クレジットカード払い 銀行振込	クレジットカード払い

※参加費には，年会論文集ダウンロード案内が含まれています.
※支払方法：年会 Web サイトに掲載の方法で送金してください．手数料はご負担ください.
※参加費の支払いは，クレジットカード払いと銀行振込が利用できます．ただし，銀行振込は，7 月 22 日（金）までとなります．振込先口座番号は，申し込み画面にて確認できます.
※クレジットカード払いの場合，支払い完了後に送信されるメールにて，年会論文集やオンライン発表に関わる情報を送信いたします．銀行振込の場合，7 月 22 日（金）以降のメールにて，年会論文集やオンライン発表に関わる情報を送信いたします．受信したメールは，大会参加に必要な情報が含まれておりますので，各自で保管しておいてください.
※領収書は，Web サイトから取得することができます.
※申込後のキャンセルの場合，理由の如何を問わず，返金はできかねますので予め承知願います.

11．宿泊の斡旋
・開催方法が基本的にオンラインとなるため，現時点では斡旋の予定はありません.

12．託児サービス
・会期中の託児サービスは，学会では準備いたしませんので，必要に応じて会員各自で手配ください.

13．連絡先：日本科学教育学会第 46 回年会実行委員会
E-mail：jsseaichi46 [at mark] gmail.com

14．第 46 回年会実行委員会
委 員 長　飯島康之（愛知教育大学）
副委員長　大鹿聖公（愛知教育大学）
委　　員　山田篤史（愛知教育大学），平野俊英（愛知教育大学）
青山和裕（愛知教育大学），磯部征尊（愛知教育大学）
宮川貴彦（愛知教育大学），高井吾朗（愛知教育大学）

15. 年会企画委員会

委 員 長 大谷　忠（東京学芸大学）

副委員長 向　平和（愛媛大学），川上　貴（宇都宮大学）

幹　　事 服部裕一郎（岡山大学）

担当理事 山本智一（兵庫教育大学），瀬戸崎典夫（長崎大学）

委　　員 林　敏浩（香川大学），小泉健輔（群馬大学），畠山　久（東京工業大学），
高橋　聡（関東学院大学），中原久志（大分大学），高井吾朗（愛知教育大学），
江草遼平（千葉商科大学），神山真一（大阪体育大学），木村優里（明治学院大学），
福田博人（岡山理科大学），川崎弘作（岡山大学），山中真悟（福山市立大学），
内ノ倉真吾（鹿児島大学），石橋一昴（岡山大学）

第 26 回 教科「理科」関連学会協議会(CSERS) シンポジウムのお知らせ

テーマ：GIGA スクール構想で理科の授業はどう変わるのか
—ICT 機器を理科で活用する方法を探る—

趣旨：GIGA スクール構想により，各学校では ICT 機器を活用した授業実践が進められている．理科の授業でどのように ICT 機器を活用すると，改訂学習指導要領で育成を目指している児童生徒の資質・能力を育むことができるのだろうか．今回のシンポジウムでは，CSERS 各学会が推薦する ICT 機器を活用した授業に積極的に取り組まれている現場の先生方からご報告をいただき，これからの時代に求められるであろう，対面とオンラインが共存する理科の授業について議論をしたい．

日時：2022 年 5 月 15 日（日）13:00～16:00
会場：Zoom および YouTube ライブによるオンライン形式
参加費：無料
申込み：5 月 8 日（日）までに https://csers2022-26.peatix.com/ よりお申し込み下さい．
プログラム：

12:30～13:00　Zoom 接続
13:00～13:10　趣旨説明 CSERS 議長 日本物理教育学会／秀明大学教授　大山 光晴
13:10～13:30　講演①「探究するコミュニティが問題を科学的に解決する授業」
日本理科教育学会／三重大学教育学部附属小学校教諭　前田 昌志
13:30～13:50　講演②「ICT 機器を複合的に活用して個別最適な学びを目指す理科の探究学習」
日本理科教育学会／東京学芸大学附属小金井中学校教諭　大西 琢也
13:50～14:10　講演③「デジタル教育を充実させた生物基礎・生態系分野の探究活動」
日本生物教育学会／新渡戸文化中学校・高等学校副校長　山藤 旅聞
14:10～14:30　講演④「VR を組み合わせた地学教育の可能性」
日本地学教育学会／城北中学校・城北高等学校教諭　竹村 英紀
14:30～14:50　講演⑤「ちゃんとちゃんとしない ICT」
日本物理教育学会／筑波大学附属駒場中・高等学校教諭　今和泉 卓也
15:10～16:00　総合討論

主催：教科「理科」関連学会協議会 CSERS
問合せ：CSERS シンポジウム事務局　csers.jimukyoku [at mark] gmail.com
※ [at mark]を@に置き換えて送信してください

【教科「理科」関連学会協議会(CSERS)とは】https://www.facebook.com/CSERS
日本物理教育学会・日本化学会・日本生物教育学会・日本地学教育学会・日本理科教育学会・日本科学教育学会の 6 学会が連携し，理科教育に関する課題について協議し，その振興に資することを目的としています．

（調査研究・学術交流担当　稲田，坂本）

2021 年度研究会開催のお知らせ

今後の開催計画

開催支部/委員会	開催日	発表申し込み締切日	会場
北関東支部	2022 年 4 月 24 日（日）	終了しました	オンライン開催
四国支部	2022 年 6 月 4 日（土）	令和４年５月２日（月）	愛媛大学（予定）
中国支部	2022 年 6 月 12 日（日）	令和４年 5 月 3 日（火）	山口大学

研究会に関する最新情報は学会 Web ページに掲載しますので，ご確認ください．
※右の QR コードより，学会 Web ページ（研究会案内）にアクセスできます．
https://jsse.jp/1-3

2021 年度　第５回日本科学教育学会研究会（北関東支部）

［テーマ］今求められる科学教育研究
［主　催］一般社団法人　日本科学教育学会
［日　時］令和４年（2022）４月 24 日（日）　9：30～16：30（予定）
［会　場］オンライン開催（試行）
［対　象］会員，教員，学生，社会人
［参　加］発表の有無にかかわらず参加できます．会員でない方もご参加いただけます．
参加費は無料です．
オンライン開催（試行）に参加をご希望の方は，2022 年４月 21 日（木）までに「申込み先」まで E-mail でご連絡ください．４月 22 日（金）以降にオンライン開催（試行）の ZOOM URL を直接ご連絡いたします．
なお，研究会当日の録音，録画はご遠慮ください．
［申し込み先］2021 年度第５回日本科学教育学会研究会・企画編集委員：山本 容子
〒305-8572　茨城県つくば市天王台１－１－１　筑波大学　人間系教育学域
Tel (029-853-6736)
E-mail：yamamoto.yoko.fn(atmark)u.tsukuba.ac.jp（山本 容子）

多数の方々の申込をお待ちしております．

日本科学教育学会　北関東支部長　高藤清美（筑波学院大学）

2021 年度　第６回日本科学教育学会研究会（四国支部）

［テーマ］With/After コロナ世界における STE(A)M 教育
［主　催］一般社団法人　日本科学教育学会
［日　時］令和４年（2022）６月４日（土）　9：00～15：00（予定）
［会　場］愛媛大学教育学部　〒790-8577　愛媛県松山市文京町３

※今後の新型コロナウイルスの感染状況によってはオンライン開催になる可能性があります.

［対　象］会員，教員，学生，社会人

［参　加］発表の有無にかかわらず参加できます．会員でない方もご参加いただけます.
参加費は無料です.

［申し込み先］2021 年度第６回日本科学教育学会研究会・企画編集委員：隅田学・向平和
〒790-8577　愛媛県松山市文京町３　愛媛大学教育学部
Tel/Fax：89-927-9441/9440
E-mail：sumida.manabu.mm(atmark)ehime-u.ac.jp（隅田学）
muko.heiwa.mm(atmark)ehime-u.ac.jp（向平和）

［発表申込］発表は，単名または連名発表者に 1 名以上の会員を含むことが条件となります．発表申し込み時に「入会申し込み」が完了していれば，会員として扱うこととします．また，１つの研究会で第１著者として申込みできるのは，１件です．希望される方は，氏名，所属，発表題目，E-mail アドレス，電話番号，連絡先住所，使用機器 を明記した E-mail を 企画編集委員：隅田・向（愛媛大学） までお送りください.
発表申込締切は，令和４年（2022）５月２日（月）です.

［原稿提出］研究会研究報告の原稿執筆要項は学会ホームページをご参照ください.
〈URL：http://www.jsse.jp/~kenkyu/2018/WritingGuidelineFrom2019.pdf 〉
研究会研究報告の原稿例も学会ホームページをご参照ください.
〈URL：http://www.jsse.jp/~kenkyu/2018/WritingExampleFrom2019revised.docx 〉
原稿投稿料の支払いと原稿の提出締切は，令和４年（2022）５月 13 日（金）です.
次のウェブサイトから投稿してください.
〈https://jsse-kenkyukai-form.jp/〉
※研究会情報のプルダウンメニューで「四国支部」を選んでください.
投稿完了メールは＜info(atmark)jsse-kenkyukai-form.jp＞より自動送信されます. このアドレスからのメールを受信できるように，あらかじめフィルタ設定等をご確認ください．アドレスの(atmark)の部分は＠です.
原稿提出が指定の期日に遅れますと，投稿できなくなり，自動的に取り消しとなります.
また，原稿投稿料が指定の期日に遅れますと，発表できませんので，ご注意ください.

多数の方々の申込をお待ちしております.

日本科学教育学会　四国支部長　赤松　直（高知大学）

2021 年度　第７回日本科学教育学会研究会（中国支部）

［テーマ］未来に拓く科学教育研究とその実践

［主　催］一般社団法人　日本科学教育学会

［日　時］令和４年（2022）６月 12 日（日）　9：00～16：30

［会　場］山口大学教育学部　教育 21 番教室・教育 11 番教室
〒753-8513　山口県山口市吉田 1677 番地 1
※ 今後の新型コロナウイルスの感染状況によってはオンライン開催になる可能性があります.

［対　象］会員，教員，学生，社会人

［参　加］発表の有無にかかわらず参加できます．会員でない方もご参加いただけます．
参加費は無料です．

［申し込み先］2021 年度第 7 回日本科学教育学会研究会・企画編集委員：佐伯 英人
〒753-8513　山口県山口市吉田 1677 番地 1　山口大学教育学部
Tel：083-933-5345
E-mail：kagaku2021(atmark)yamaguchi-u.ac.jp（佐伯 英人）

［発表申込］発表は，単名または連名発表者に 1 名以上の会員を含むことが条件となります．発表申し込み時に「入会申し込み」が完了していれば，会員として扱うこととします．また，１つの研究会で第１著者として申込みできるのは，１件です．希望される方は，氏名，所属，発表題目，E-mail アドレス，電話番号，連絡先住所，使用機器 を明記した E-mail を 企画編集委員：佐伯 英人（山口大学教育学部） までお送りください．
発表申込締切は，令和４年（2022）5 月 3 日（火）です．

［原稿提出］研究会研究報告の原稿執筆要項は学会ホームページをご参照ください．
URL：http://www.jsse.jp/~kenkyu/2018/WritingGuidelineFrom2019.pdf
研究会研究報告の原稿例も学会ホームページをご参照ください．
URL：http://www.jsse.jp/~kenkyu/2018/WritingExampleFrom2019revised.docx
原稿投稿料の支払いと原稿の提出締切は，令和４年（2022）5 月 23 日（月）です．
次のウェブサイトから投稿してください．
〈https://jsse-kenkyukai-form.jp/〉
※研究会情報のプルダウンメニューで「中国支部」を選んでください．
投稿完了メールは＜info(atmark)jsse-kenkyukai-form.jp＞より自動送信されます．このアドレスからのメールを受信できるように，あらかじめフィルタ設定等をご確認ください．アドレスの(atmark)の部分は＠です．
原稿提出が指定の期日に遅れますと，投稿できなくなり，自動的に取り消しとなります．また，原稿投稿料が指定の期日に遅れますと，発表できませんので，ご注意ください．

多数の方々の申込をお待ちしております．

日本科学教育学会　中国支部長　佐々木 弘記（中国学園大学）

国際学会開催情報

2022 年

ASERA (Australasian Science Education Research Association) 53 - 2022 Conference
開催地：Curtin University, Perth（現地開催とオンラインのハイブリッド.）
期間：2022 年 6 月 28 日-7 月 1 日
https://www.asera.org.au/https-www-asera-org-au-conferences-2022-conference/

16th Biennial International History, Philosophy, and Science Teaching Group Conference
開催地：Calgary, Canada
期間：2022 年 7 月 3-7 日
http://www.ihpst.net/content.aspx?page_id=22&club_id=360747&module_id=400512

26th IUPAC International Conference on Chemistry Education
開催地：Cape Town, South Africa
期間：2022 年 7 月 18-22 日（2020 年 7 月から延期）2 年ごとに開催される化学教育の国際会議.
https://www.icce2022.org.za/

The 45th Conference of the International Group for the Psychology of Mathematics Education（PME45）
開催地：Alicante, Spain
期間：2022 年 7 月 18-23 日
http://www.igpme.org/annual-conference/

2022 International Conference of East-Asisn Association for Science Education (EASE)
開催地：Kyungpook National University, Daegu, Korea
期間：2022 年 7 月 25-26 日
https://ease2022.kr/cms/
Abstract 締切： 4 月 25 日
参加申込締切： 7 月 15 日（早期申込割引の締切： 6 月 25 日）

The 20th International Conference on the Teaching of Mathematical Modelling and Applications (ICTMA20)
開催地: Würzburg, Germany
期間：2022 年 9 月 25-30 日
https://www.ictma20.de

the 4th International Conference on Mathematics Textbook Research and Development (ICMT-4)

開催地：Beijing Normal University, Beijing, China

期間：2022 年 10 月 11-14 日

https://icmt4.org.cn/

Abstract 締切：3 月 15 日

参加申込締切：8 月 30 日（早期申込締切： 6 月 30 日）

The 7th STEM in Education Conference

開催地：The University of Sydney, Sudney, Australia (Virtual Conference)

期間：2022 年 11 月 23-36 日

https://stem-2022.sydney.edu.au/

第 46 回 日本科学教育学会年会 若手企画予告

2022 年 9 月 16 日（金）～18 日（日）に愛知教育大学で開催されます第 46 回年会において，若手ワークショップを大会初日の 9 月 16 日（金）の午後に開催予定です．

１．企画内容

今年の若手活性化委員会企画は「先行研究のレビュー」を中心としたワークショップを開催する予定です．このワークショップでは，論文執筆時に必要不可欠な先行研究の収集方法や整理，学術的な位置づけなどについて，オンラインでの演習形式で実践的に学んでいきます．ジャーナルごとの相場観やどのジャーナルを読むべきかなど，これから研究を始める，あるいは論文を執筆するための骨格作りについて，参加者同士で議論を深めながら共有していく主旨となっています．具体的には，前半は何名かの話題提供者に文献収集の方法や位置づけなどについて情報提供していただき，後半は設定されたテーマに基づきグループごとに実際の文献を収集，まとめていく作業を行う予定です．

参加方法や話題提供者などの詳細は，学会ウェブサイトやニュースレターを通して追ってご連絡いたします．みなさんの研究の幅を広げる機会にもなると思いますので，お誘いあわせのうえ，ぜひご参加ください．

※スタートパーティおよびフィールドワークは予定しておりません．ご留意ください．

２．その他

情報は，若手活性化委員会 Facebook ページやメーリングリストで続々公開しております．どうぞご期待下さい．

○若手活性化委員会 Facebook
https://www.facebook.com/jssewakate/

○JSSE 若手研究者メーリングリスト登録 URL
https://goo.gl/tClQb4

（山本輝太郎：金沢星稜大学，大谷洋貴：日本女子大学）

編集委員会だより

特集のお知らせ

編集委員会では，下記の主旨で，「科学教育研究」第 47 巻第 2 号での特集を企画します．研究論文，総説，展望，資料，プラザ，全ての種別の原稿を募集いたします．ふるってご投稿のほどお願い申し上げます．

なお，投稿規定により，「科学教育研究」への投稿論文は，筆頭著者が日本科学教育学会の会員である必要がありますので，その点ご注意ください．

編集委員長 山口悦司
特集編集部会長 御園真史

記

特集名：「科学教育における評価」

初等・中等教育においては，資質・能力を基盤とした新学習指導要領に基づく学習指導がスタートした．この新学習指導要領では，資質・能力が「知識及び技能」，「思考力，判断力，表現力等」，「学びに向かう力，人間性等」の３つの柱に整理され，それに基づく評価の観点も「知識・技能」，「思考・判断・表現」，「主体的に学習に取り組む態度」の 3 観点に改訂された．また，「主体的に学習に取り組む態度」においては，「粘り強い取組を行おうとする側面」だけではなく，「自らの学習を調整しようとする側面」の評価が盛り込まれるなど学校現場での評価のあり方についても変わりつつある．さらに，GIGA スクール構想により，ICT 機器が普及し，ラーニングアナリティクスにより学習の分析が容易になったり，全国学力・学習状況調査も CBT（コンピュータによる解答）が検討されたりするなど，学習環境の変化により，科学教育においても，これまでとは異なる評価方法を実現することも可能となるものと考えられる．なお，本特集は，初等・中等教育に限定することなく，高等教育や海外において先駆的に進んでいる実践や研究についても広く採り上げることを考えている．

このような背景を踏まえ，本特集では，特集テーマを「科学教育における評価」とし，以下の研究領域の論文を募集する．

・評価にかかわる総説
・科学教育に関連した評価に関する理論的研究
・科学教育に関連した評価に関する実践的研究
・新学習指導要領を踏まえて科学教育にかかわる教科等の評価方法を再考
・科学教育に関連したパフォーマンス評価・ルーブリック等の真正な評価方法の研究
・科学教育に関する自己調整学習に関わる研究
・科学教育における CBT 等のテスト方法に関する研究
・SSH 等の科学教育プログラムの評価や高大接続

特集編集部会の構成メンバー
部会長：御園真史（島根大学）
副部会長：出口明子（宇都宮大学）
特集編集部会委員：稲田結美（日本体育大学），江草遼平（千葉商科大学），大貫麻美（白百合女子大学），加藤久恵（兵庫教育大学），神山真一（大阪体育大学），川上貴（宇都宮大学），川崎弘作（岡山大学），瀬戸崎典夫（長崎大学），辻宏子（明治学院大学），辻洋介（千葉大学），久坂哲也（岩手大学），渡辺雄貴（東京理科大学）など

事前申込締切：2022 年 8 月 31 日

＊ 査読プロセスを円滑に進めるため，特集はオンラインでの投稿前に「事前申込」を設けております．投稿を予定している方にはたいへんお手数ですが，著者名・所属，タイトル，論文種別，E-mail アドレス，電話番号，連絡先住所を jsse-hen [atmark] nacos.com までお送りください．事前申込せずに投稿する場合は，投稿締め切り（9 月 30 日）までにご投稿ください．

投稿受付開始：2022 年 5 月 1 日
投稿締め切り：2022 年 9 月 30 日

＊ 特集に投稿する場合は，投稿システムの「手順 6: 設問」画面の「掲載号」で「特集号」を選択してください．

＊査読は，投稿締め切り後に開始します．

発刊予定：2023 年 6 月

投稿論文の取り扱い
本特集の刊行までに採否決定されない投稿論文については，一般論文として査読を継続いたします．

2021 年度第 3 回編集理事会報告

2022 年 3 月 19 日（土）にオンライン会議システム Zoom を利用した遠隔会議で開催された．特集（47（2）科学教育における評価）について審議され，実施が決定された．また，特集（46（4）次世代を担う若手研究者の科学教育研究）に係る専門部会の部会委員構成について審議され，原案通り決定された．続いて，特集（46（1）コロナ禍における科学教育）の編集状況，編集委員の推薦，新規投稿論文数の推移，J-STAGE 投稿審査利用に係る利用規約改定について報告された．

次の編集理事会は，2022 年 6 月 18 日（月）12:00～14:00 の開催を予定している．

「科学教育研究」編集状況報告

（1）編集状況について

2022 年 2 月 28 日時点の「科学教育研究」編集状況は，下記の通りである．

１．新規投稿論文（2021.2.1～2022.2.28）：5 編

【内訳】

和文 5 編，英文 0 編

２．査読中論文（2022.2.28 現在）：24 編

【内訳】

担当編集委員選出中：3 編

査読者選出中：1 編

査読中（1 回目）：7 編

担当編集委員による第 1 審総合判定中：1 編

改訂稿待ち：5 編

査読中（2 回目）：2 編

担当編集委員による第 2 審総合判定中：5 編

編集委員長による最終判定中：0 編

３．掲載決定論文（2022.2.1～2022.2.28 現在）：2 編

【内訳】

研究論文：2 編

総説・展望：0 編

資料：0 編

プラザ：0 編

【合計】

46-2 号：2 編（通算 4 編）

46-3 号：0 編（通算 0 編）

(2) 投稿状況及び掲載決定状況の推移

投稿状況及び掲載決定状況の推移（2019 年 3 月～2022 年 2 月)は，下記の通りである．

（2022年2月28日　現在）

	新規投稿論文数（編）		審査中（編）		掲載決定論文数（掲載号）		招待論文数（掲載号）		掲載不可論文数（見なし取り下げを含む）	
	和　文	英　文	和　文	英　文	和　文	英　文	和　文	英　文	掲載不可	取り下げ
2019年　3月	11	0	28	0	2 (43-2) 0 (43-3)	0 (43-2) 0 (43-3)	0 0		4	1
2019年　4月	18	0	39	0	2 (43-2) 1 (43-3)	0 (43-2) 0 (43-3)	0 0		4	1
2019年　5月	7	0	39	0	0 (43-2) 2 (43-3)	0 (43-2) 0 (43-3)	2 0		5	0
2019年　6月	4	0	37	0	2 (43-3) 0 (43-4)	0 (43-3) 0 (43-4)	0 0		4	0
2019年　7月	4	0	36	0	1 (43-3) 2 (43-4)	0 (43-3) 0 (43-4)	0 0		1	1
2019年　8月	1	0	25	0	0 (43-3) 4 (43-4)	0 (43-3) 0 (43-4)	0 0		7	1
2019年　9月	8	0	13	0	11 (43-4) 0 (44-1)	0 (43-4) 0 (44-1)	0 0		8	1
2019年　10月	9	0	20	0	0 (43-4) 0 (44-1)	0 (43-4) 0 (44-1)	0 0		2	0
2019年　11月	5	0	20	0	1 (44-1) 0 (44-2)	0 (44-1) 0 (44-2)	0 0		4	0
2020年　12月	6	0	18	0	2 (44-1) 0 (44-2)	0 (44-1) 0 (44-2)	0 0		6	0
2020年　1月	8	1	21	1	1 (44-1) 1 (44-2)	0 (44-1) 0 (44-2)	0 0		3	0
2020年　2月	6	0	19	1	4 (44-2) 0 (44-3)	0 (44-2) 0 (44-3)	0 0		4	0
2020年　3月	11	2	24	2	2 (44-2) 0 (44-3)	0 (44-2) 0 (44-3)	1 0		5	0
2020年　4月	30	0	42	2	1 (44-2) 0 (44-3)	0 (44-2) 0 (44-3)	1 0		10	1
2020年　5月	7	0	42	2	0 (44-2) 0 (44-3)	0 (44-2) 0 (44-3)	0 0		6	1
2020年　6月	2	0	33	0	0 (44-3) 0 (44-4)	0 (44-3) 0 (44-4)	0 0		13	0
2020年　7月	8	0	33	0	4 (44-3) 2 (44-4)	0 (44-3) 0 (44-4)	0 0		2	0
2020年　8月	9	0	33	0	4 (44-4) 0 (45-1)	0 (44-4) 0 (45-1)	0 0		4	1
2020年　9月	9	0	30	0	8 (44-4) 0 (45-1)	0 (44-4) 0 (45-1)	0 0		4	0
2020年　10月	15	0	38	0	2 (44-4) 1 (45-1)	0 (44-4) 0 (45-1)	0 0		3	1
2020年　11月	5	0	34	0	4 (45-1) 0 (45-2)	0 (45-1) 0 (45-2)	0 0		5	0
2020年　12月	6	0	28	0	2 (45-1) 0 (45-2)	0 (45-1) 0 (45-2)	0 0		10	0
2021年　1月	8	0	27	0	1 (45-1) 3 (45-2)	0 (45-1) 0 (45-2)	0 0		5	0
2021年　2月	4	0	26	0	0 (45-1) 3 (45-2)	0 (45-1) 0 (45-2)	0 0		2	0
2021年　3月	11	0	23	0	7 (45-2) 0 (45-3)	0 (45-2) 0 (45-3)	0 0		7	0
2021年　4月	14	0	28	0	1 (45-2) 2 (45-3)	0 (45-2) 0 (45-3)	0 0		6	0
2021年　5月	6	0	25	0	0 (45-2) 3 (45-3)	0 (45-2) 0 (45-3)	2 0		6	0
2021年　6月	4	0	23	0	2 (45-3) 0 (45-4)	0 (45-3) 0 (45-4)	0 0		4	0
2021年　7月	8	0	27	0	2 (45-3) 1 (45-4)	0 (45-3) 0 (45-4)	0 0		1	0
2021年　8月	3	0	25	0	0 (45-3) 0 (45-4)	0 (45-3) 0 (45-4)	0 0		4	1
2021年　9月	3	0	22	0	0 (45-3) 3 (45-4)	0 (45-3) 0 (45-4)	0 0		3	0
2021年　10月	6	0	18	0	1 (45-4) 2 (46-1)	0 (45-4) 0 (46-1)	0 0		6	1
2021年　11月	13	0	29	0	0 (45-4) 0 (46-1)	0 (45-4) 0 (46-1)	0 0		2	0
2022年　12月	6	0	30	0	2 (46-1) 0 (46-2)	0 (46-1) 0 (46-2)	0 0		3	0
2022年　1月	6	0	24	0	1 (46-1) 2 (46-2)	0 (46-1) 0 (46-2)	0 0		9	0
2022年　2月	5	0	24	0	2 (46-2) 0 (46-2)	0 (46-2) 0 (46-3)	0 0		3	0

広報委員会からのお知らせ

科学教育研究レター第 257 号をお届けします．一般社団法人日本科学教育学会の広報活動についてお気づきの点などがございましたら，学会 Web サイトにある「お問い合わせ」をご利用のうえ，お知らせください．

担当理事： 谷塚光典（信州大）　森田裕介（早稲田大）

委　　員： 加納　圭（滋賀大）　益川弘如（聖心女子大）　辻　宏子（明治学院大）
稲田結美（日本体育大）　越智拓也（国立教育政策研究所）
高井吾朗（愛知教育大）　山本輝太郎（金沢星稜大）

幹　　事： 榎本哲士（北海道教育大）　後藤みな（山形大）

科学教育研究レター編集　日本科学教育学会広報委員会

一般社団法人日本科学教育学会　Japan Society for Science Education

ＵＲＬ： *http://www.jsse.jp*
□ 事務局　中西印刷（株） 学会部　内　ＴＥＬ：075-415-3661　ＦＡＸ：075-415-3662
E-mail : *jsse [at mark] nacos.com*
〒602-8048　京都市上京区下立売通小川東入ル
□編集事務局（論文投稿・査読編集）　ＴＥＬ：075-415-3155　ＦＡＸ：075-417-2050
E-mail : *jsse-hen [at mark] nacos.com*
中西印刷（株） 学会部　内　〒602-8048　京都市上京区下立売通小川東入ル
郵便振替口座：00170-6-85183　日本科学教育学会
銀 行 口 座：みずほ銀行 京都中央支店　普通 2269008　日本科学教育学会